

患者必携



地域の療養情報

千葉県

がんサポートブック 第4版



千葉県マスコットキャラクター
「チーバくん」



千葉県

はじめに

「千葉県がんサポートブック」（地域の療養情報）は、あなたががんと診断されたり、治療を受けるときに、役立つ情報を取りまとめた冊子です。



この冊子には、がんと診断された不安や悩みを相談できる身近な窓口や医療費・生活費に対する支援制度等が掲載されています。

国立がん研究センターが発行している『がんになったら手にとるガイド』や『わたしの療養手帳』と併せてご活用ください。

がんになったら手にとるガイド



(税抜 880 円)

がんとの向き合い方やがんの基礎知識、各種がんの療養に役立つヒントなどをまとめた冊子です。

わたしの療養手帳（別冊）

ご自身が聞いたり調べたりして理解したことを書きとめて整理する手帳です。



これらは、一般書店で購入できます。なお、国立がん研究センター「がん情報サービス」のホームページ

(https://ganjoho.jp/public/qa_links/book/public/hikkei02.html)では、無料で閲覧とダウンロードが可能です。

もくじ

がんに関する相談窓口



がん相談支援センターをご利用ください	2
その他の相談窓口	4

医療機関を探す

がん診療連携拠点病院とは	7
地域がん診療病院とは	7
千葉県がん診療連携協力病院とは	7
小児がん拠点病院・小児がん連携病院とは	7
千葉県がん情報 ちばがんなびで探す	8
ちば医療なびで探す	8
がん診療に関連した専門外来等の問い合わせ窓口について	10

医療に関すること

納得して治療を受けたい（セカンドオピニオン）	11
身体の痛みや心のつらさを和らげたい（緩和ケア）	12
がんゲノム医療について	16
希少がんについて	17
外見の変化に対するケア（アピアランスケア）について	17

医療費・生活費に関すること

治療費の負担を軽くする各種制度	19
生活費を支援する各種制度	22

生活や療養に関すること

生活を支援する制度	24
自宅での療養	25
がん治療と口腔ケアについて	27

仕事について

支え合いの場

患者会と患者支援団体	33
患者サロン	36

小児・AYA世代のがんについて

主な医療機関、市町村の問い合わせ先・所在地一覧

インターネットで正しい情報を探す

がんに関する相談窓口

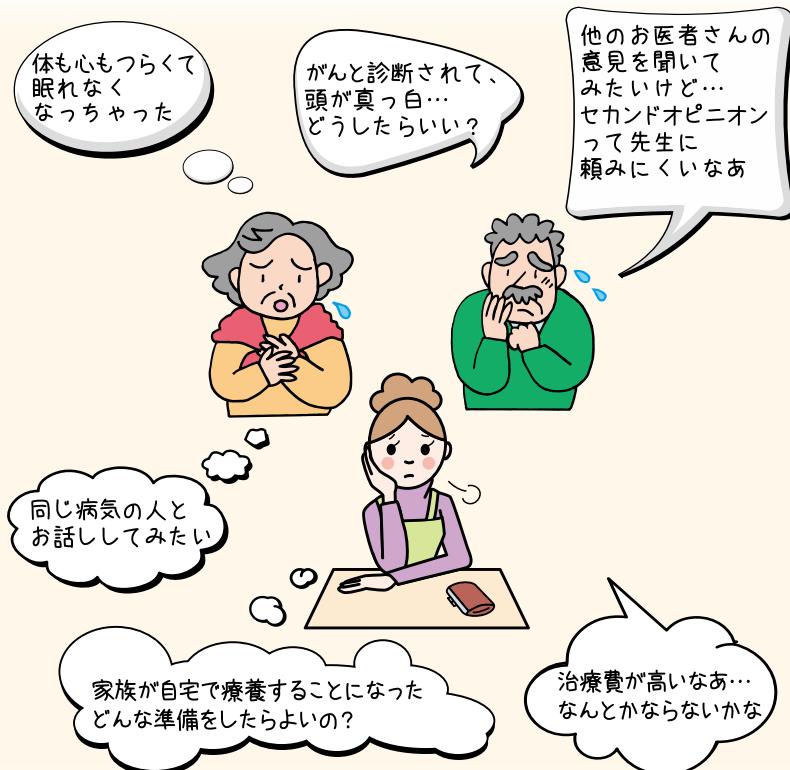


◆がん相談支援センターをご利用ください

がん診療連携拠点病院等（詳しくはP. 7をご覧ください。）には、「がん相談支援センター」という相談窓口が設けられています。ここでは、がん専門相談員として研修を受けたスタッフ（看護師やソーシャルワーカーなど）が、信頼できる情報に基づいて、あなたやご家族の相談に広く対応しています。その病院に通院していないなくても、どなたでも無料でご利用できる相談窓口です。お気軽にご相談ください。

がん診療連携拠点病院以外にも相談窓口を設けている医療機関がありますので、治療中の医療機関にお尋ねください。

相談は、対面または電話でお受けしています。



■がん診療連携拠点病院・地域がん診療病院のがん相談支援センター

病院名及び相談窓口	電話番号	対応曜日・時間
千葉県がんセンター がん相談支援センター (患者総合支援センター内)	043-264-6801 (直通)	月～金曜 9時00分～17時00分
千葉大学医学部附属病院 がん相談支援センター (患者支援センター内)	043-226-2698 (直通)	月～金曜 9時30分～16時30分
千葉医療センター がん相談支援センター (地域医療連携室内)	043-251-5320 (直通)	月～金曜 9時00分～16時00分
船橋市立医療センター がん相談支援センター	047-438-3321 (代表)	月～金曜 9時00分～17時00分
東京歯科大学市川総合病院 がん相談支援センター	047-322-0151 (代表)	月～金曜 9時00分～17時00分 土曜(第2を除く) 9時00分～12時00分
順天堂大学医学部附属浦安病院 がん相談支援センター	047-382-1341 (直通)	月～金曜 9時00分～16時30分 土曜(第2を除く) 9時00分～12時30分
東京慈恵会医科大学附属柏病院 がん相談支援センター	04-7167-9739 (直通)	月～土曜(土曜は面談のみ) 9時00分～16時00分
松戸市立総合医療センター がん診療対策室(がん相談支援センター)	047-712-2511 (代表)	月～金曜 8時30分～17時00分
国立がん研究センター東病院 サポートイブケアセンター/ がん相談支援センター	04-7134-6932 (直通)	月～金曜 8時30分～17時15分
日本医科大学千葉北総病院 がん相談支援センター	0476-99-2057 (直通)	月～金曜 9時00分～16時00分 土曜 9時00分～15時00分
旭中央病院 がん相談支援センター (医療連携福祉相談室)	0479-63-8111 (代表)	月～金曜 8時30分～17時15分
亀田総合病院 がん相談支援センター (総合相談室)	04-7092-2211 (代表)	月～金曜 9時00分～16時00分 土曜 9時00分～11時00分
君津中央病院 がん相談支援センター	0438-36-1071 (代表)	月～金曜 9時00分～17時00分
千葉ろうさい病院 がん相談支援センター	0436-74-1111 (代表)	月～金曜 9時00分～16時00分
さんむ医療センター がん相談支援センター	0475-82-2521 (代表)	月～金曜 8時30分～17時15分

◆その他の相談窓口

千葉県地域統括相談支援センター

千葉県がんセンターのがん相談支援センター（患者総合支援センター）と協働し、相談による支援をしています。また、地域におけるがんの情報の収集・発信、及び「ピア・サポートーズサロンちば」や「千葉県がんピア・センター養成研修」の開催などの業務を行っています。

☎ 043-264-5431（内線 7148）

電話相談：平日9:00～17:00（祝日、年末年始を除く）

日本対がん協会 がん相談・サポート

公益財団法人日本対がん協会は、次の無料がん相談窓口を設けています。

がん相談ホットライン

生活関連の電話相談です。看護師や社会福祉士がご相談を受けています。がんに関する不安や心配がある方ならどなたでもご利用いただけます。

☎ 03-3541-7830（予約不要）平日10:00～13:00,15:00～18:00（祝日・年末年始を除く）
※時間は変更になる場合があります。日本対がん協会ホームページでご確認ください。

社会保険労務士による「がんと就労」電話相談

日本対がん協会の社労士による電話相談のページにある予約専用フォームから予約を受け付けています。

(https://www.jcancer.jp/consultation_and_support/work_support)



国立がん研究センターがん情報サービスサポートセンター

がんに関する心配事や知りたい情報を相談できる窓口です。「がん情報サービス」を中心にお伝えしています。

☎ 0570-02-3410（ナビダイヤル）/03-6706-7797

平日10:00～15:00（祝日、年末年始を除く）

（相談は無料ですが、通話料金はご利用される方のご負担となります。海外発信の電話は受けつけられません。）

国立がん研究センター希少がんホットライン

希少がんに関する相談窓口です。看護師が相談を受け付けています。

*小児がんも希少がんに含まれます。ホットラインをご利用ください。

☎ 03-3543-5601 平日9:00～16:00（祝日、年末年始を除く）

「がん相談支援センター」については、『がんになったら手にとるガイド』のP.29もご参照ください。

がんになつたら、 まず相談！



がん相談支援センターは、がんにまつわる相談の窓口です。

ある日、前立腺がんの患者さんから「医師は『手術も放射線治療も受けられます。どの治療にしたいか決めてください』と言うが、どうやって決めればよいかわからない」という相談がありました。がん治療では、限られた時間で複数の治療から選択する場合があり、こうした相談は非常に多く寄せられます。

相談員は医師から説明を受けた内容と一緒に振り返り、その方が不安に思う事を確認しました。『尿失禁が起こる場合があるが、ほとんどの人が数か月で治ります』という説明の内容から、「尿失禁が起こるのか。どんな風に？治らない場合もあるのか」という疑問と不安が明らかになりました。その方は週に数回、2時間電車で通勤しており、旅行も好きでよく出かけるため、自分の生活や趣味への影響を心配していました。相談員は症状の実際を説明したり、医師に「こういう事をしたいが、この治療の場合だとできなくなってしまうか」など具体的な質問の仕方を提案しました。「どのように考えて決めればよいかが見えてきました」と言って自分で考えられるようになります。

情報を提供するだけでなく、その情報をどのように解釈して自分の事として考えるか。私たち相談員も患者さんを支えるチームの一員として支援しています。診察の場では言いにくい事など、是非がん相談支援センターを利用してください。



体験記

がんと私

50代 女性 肺がん

人生百年と言われる時代、私ががんになったのは半ば過ぎの55才でした。これから何かしようと思った矢先でした。年に一度の健診で肺がんが見つかり、翌年脳転移、8ヶ月後に新たな脳転移が見つかりました。3年間で手術、化学療法、放射線療法2回をやりました。一番ショックだったのは、脳転移でした。幸いガンマナイフという治療法があり、3日間入院して、治療は一日で2時間位で終了し、痛みは特にないという治療でした。

患者会があることは手術で入院中の病院の図書館で知り、いつか行ってみようと思っていました。初めて参加したのは一回目のガンマナイフ後で、落ち込みのピークは過ぎていましたが、話すことで抑え込んだ感情を吐き出せたこと、話したいことを話してスッキリしたことを覚えています。

何回かサロンに通い気持ちに余裕が出来ると、家族の姿が頭に浮かびました。いつも温和な家族にも感情を吐き出す場所が必要だと感じたのです。私の会にも家族サロンがあると聞いていましたので、先日リモートで参加してみました。家族の思いも聞けましたし、亡くなった当事者がもし自分であつたらどう思ったであろうかというお話などもできました。少しは患者として役に立てたかもしれません。いと実感し、チラ幸せです。がんになっても人の役に立てる喜びを感じ、新たな目標を見つけた気がします。

医療機関を探す



がん診療連携拠点病院等と地域の病院が、役割を分担し連携してがんの治療を進めています。

◆がん診療連携拠点病院とは

国は、診療機能等一定の要件を満たした医療機関を「がん診療連携拠点病院」として、二次保健医療圏（医療法に基づいて定められた地域単位。千葉県では、9つの医療圏が定められています。）に1ヶ所を目安に指定し、あなたが身近な地域で質の高いがん医療を受けられるようにしています。千葉県では、14病院が指定されています。（P.44～）

がん診療連携拠点病院では、

診療：専門の医師やスタッフが、手術・薬物療法・放射線治療・緩和ケアなどを総合的に実施しています。

連携：地域の中核的な医療機関として、他の病院やかかりつけ医と連携しながら、最適ながん治療を受けられるように支援しています。

相談：あなたやご家族の様々な悩みや相談に、専門の相談員が対応しています。

◆地域がん診療病院とは

がん診療連携拠点病院が無い地域（二次保健医療圏）に、厚生労働大臣が指定した病院です。拠点病院と連携しつつ、専門的ながん医療の提供、相談支援や情報提供などの役割を担っています。（P.44～）

◆千葉県がん診療連携協力病院とは

千葉県では、がん診療連携拠点病院に準じるがん診療を行っている病院を「千葉県がん診療連携協力病院」に指定しています。がん診療連携拠点病院が、わが国に多いがん（肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がん）に対応しているのに対して、千葉県がん診療連携協力病院は、わが国に多いがん及び子宮がんの中で1つ以上のがんについて、がん診療連携拠点病院に準ずる診療機能を有しています。（P.44～）

◆小児がん拠点病院・小児がん連携病院とは

国は、地域における小児がん医療及び支援を提供する中心施設として「小児がん拠点病院」を指定しています。千葉県の近隣には、東京都、神奈川県、埼玉県に指定を受けた病院があります。

千葉県内には、地域の質の高い小児がん医療及び支援を提供し、一定程度の医療資源の集約化を図るために、国に定められた指針に基づき、各地域ブロック協議会により指定された「小児がん連携病院」があります。ちばがんなびの情報もご覧ください。



◆千葉県がん情報 ちばがんなびで探す (がん診療などの医療機関をインターネットで調べる)

県内の医療機関や、不安や悩みを相談できる身近な窓口、各種の支援制度などを紹介しています。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/pbgnv/>



◆ちば医療なびで探す (がん診療などの医療機関をインターネットで調べる)

キーワードや目的別で県内の医療機関を検索できます。

<http://www.iryō.pref.chiba.lg.jp>



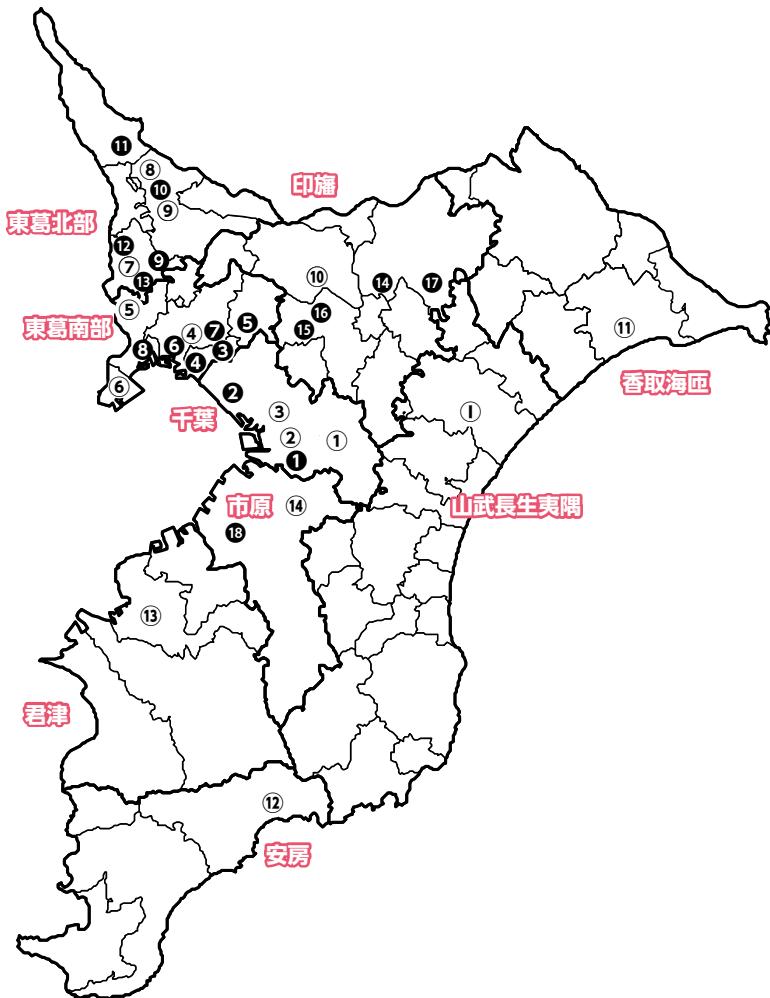
■ がん診療連携拠点病院（14病院）・地域がん診療病院（1病院）・千葉県がん診療連携協力病院（18病院）

二次保健医療圏	がん診療連携拠点病院及び地域がん診療病院	千葉県がん診療連携協力病院
千葉	①千葉県がんセンター ②千葉大学医学部附属病院 ③千葉医療センター	①千葉メディカルセンター（胃・大腸） ②千葉市立海浜病院（胃・大腸）
東葛南部	④船橋市立医療センター ⑤東京歯科大学市川総合病院 ⑥順天堂大学医学部附属浦安病院	③千葉県済生会習志野病院（胃・大腸） ④谷津保健病院（胃・大腸・乳） ⑤東京女子医科大学附属八千代医療センター（肺・胃・大腸・肝・乳） ⑥船橋中央病院（胃・大腸） ⑦千葉徳洲会病院（胃・大腸・子宮） ⑧行徳総合病院（胃・大腸）
東葛北部	⑦松戸市立総合医療センター ⑧国立がん研究センター東病院 ⑨東京慈恵会医科大学附属柏病院	⑨千葉西総合病院（胃・大腸・肝） ⑩柏厚生総合病院（胃・大腸） ⑪小張総合病院（胃・大腸） ⑫新松戸中央総合病院（胃・大腸・肝） ⑬新東京病院（胃・大腸）
印旛	⑩日本医科大学千葉北総病院	⑭成田赤十字病院（胃・大腸） ⑮東邦大学医療センター佐倉病院（胃・大腸・子宮） ⑯聖隸佐倉市民病院（胃・大腸・乳） ⑰国際医療福祉大学成田病院（肝）
香取海匝	⑪旭中央病院	
山武長生夷隅	①さんむ医療センター	
安房	⑫亀田総合病院	
君津	⑬君津中央病院	
市原	⑭千葉労災病院	⑯帝京大学ちば総合医療センター（胃・大腸・子宮）

※千葉県がん診療連携協力病院のかっこ内は指定するがんの種類です。（令和4年12月現在）



各病院の所在地一覧



※各病院の連絡先については P.44 以降をご覧ください。

医師の配置変更等により千葉県がん診療連携協力病院あるいは指定部位が変更されることがあります。

「がん診療連携拠点病院」については、『がんになったら手にとるガイド』の P.79 もご参照ください。

◆がん診療に関連した専門外来等の問い合わせ窓口について

がん診療連携拠点病院等では、がん診療に関連した専門外来を設置しています。窓口一覧は、QRコードから「ちばがんなんび」の対象ページにアクセスしてください。

ストーマ外来

ストーマに関する悩み事の相談や、ストーマケア、ストーマ装具などの情報や生活に役立つ情報を提供し、ストーマ保有者を支援していくための専門外来です。



リンパ浮腫外来

リンパ浮腫は、がんの治療として行うリンパ節の切除などによって、リンパ液の流れが悪くなることで起こります。適切な治療を受けることで、リンパ浮腫の進行をおさえたり、症状を軽減したりすることができます。



精神腫瘍科

がんになると多くの方が心のつらさを経験されます。がん患者さんやご家族の最適な心のケアを提供し、自分らしくがんと向き合う方法を見いだせるよう、医師や臨床心理士が支援します。



禁煙外来

たばこは様々ながんのリスクを高めることが分かっています。禁煙外来では、禁煙補助薬の処方のほか、禁煙を継続しやすいように医師からの助言が受けられます。



アスベスト外来

アスベストばく露による関連疾患（中皮腫、肺がんなど）の診断、治療を行います。



※がん診療連携拠点病院以外でも、各専門外来を実施している医療機関があります。

※千葉県が提供している「ちば医療なび」では、各専門外来を実施している施設を検索することができます。



医療のこと

◆納得して治療を受けたい（セカンドオピニオン）

1 セカンドオピニオンについて

セカンドオピニオンとは、診断や治療方法について、担当医以外の医師の意見を聞く診療のことです。別の医師の意見を聞くことで、あなたがより納得のいく治療選択をすることを目指します。県内では、がん診療連携拠点病院をはじめとする多くの病院で、セカンドオピニオンを実施しています。「担当医に失礼ではないか」と思いがちですが、多くの医師は患者さんに納得して治療を決めてほしいと考えています。遠慮せずに相談してみましょう。

セカンドオピニオンを受けた後は、その意見を参考に担当医と治療について話し合っていきます。

2 セカンドオピニオンを受けるときの流れ

担当医の治療方針を聞きます。

↓
セカンドオピニオンを受けたいという希望を担当医に伝えて、紹介状を受け取ります。

※これまでの検査結果のデータ（病理検査等の結果、CT等の画像データ）がCD等に保存され用意されます。
紹介状の文書と合わせて受診先に提出します。（※通常、CD等は返却はされないことが多い）

希望先の医療機関のセカンドオピニオン外来を申し込みます。（多くの病院が予約制です。）

↓
あらかじめまとめておいた聞きたい事や自分の希望を伝えます。

↓
セカンドオピニオンを受けたら、担当医に必ず報告して、今後のことを相談します。

3 セカンドオピニオンを受ける際の注意点

- ・セカンドオピニオンを受ける前に、ファーストオピニオン（現在の担当医の意見）をよく聞いておくことが大切です。
- ・セカンドオピニオンは公的医療保険が適用されない自費診療で、病院ごとに費用が異なります。
- ・一般的に予約が必要です。受診しようと思っている病院に予約方法や受診までの期間について問い合わせしましょう。
- ・本人以外の方がセカンドオピニオンを受ける場合は、患者本人の承諾が必要となる場合があります。
- ・セカンドオピニオンは現在行われている診断や治療について、意見を提供することを目的としています。医療過誤や裁判係争中の事案に関する相談は対象になりません。
- ・セカンドオピニオンを受けてみよう、と思ったら、お近くのがん相談支援センターに相談してみましょう。

※県内のがん相談支援センター一覧（P.2）

※セカンドオピニオン実施施設一覧



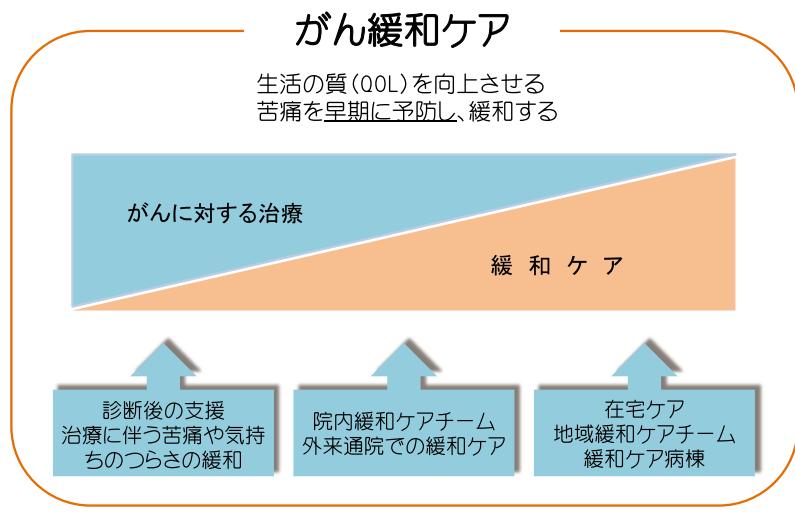
◆身体の痛みや心のつらさを和らげたい（緩和ケア）

緩和ケアとは、重い病を抱える患者やその家族一人一人の身体や心などの様々なつらさをやわらげ、より豊かな人生を送ることができるよう支えていくケアです。

- ・痛みがあるとき
- ・息苦しいとき
- ・とても不安
- ・身体がだるいとき
- ・吐き気があるとき
- ・眠れない
- ・食べられないとき
- ・便秘のとき 等

治療が困難となった場合には、積極的ながん治療が行えない気持ちのつらさに寄り添い、今後の療養場所や過ごし方に対する問題整理を一緒にを行いながら、ライフスタイルに合わせた生活が送れるように支援しています。

「緩和ケア」は終末期医療ではなく、がんと診断された時から始まります。



WHO National Cancer Control Programmes (2002)

県内には、「緩和ケア外来」と「緩和ケア病棟」を有する病院があり、専門的な知識と技術に基づいた緩和ケアを受けることができます。施設によりその運営の仕方が異なりますので、必ず問い合わせをしてください。

また、いくつかの病院では、あらゆる時期のがん患者さんやご家族の方たちの心のケアを専門とする「精神腫瘍科」が設置されています。医師や臨床心理士が、がん患者さんやご家族に最適な心のケアを提供し、自分らしくがんと取り組む方法を見いだせるよう支援します。

「眠れない、気分が落ち込む、やる気が出ない、不安で仕方ない、集中できない、物事が決められない、家族のことが心配、病気の受けとめ方を考えたい」などが続く時にご相談ください。

精神腫瘍科がお近くにない場合は、地域の心療内科や精神科でも相談できます。

■ 緩和ケア外来を有する病院（予約制です）

緩和ケア外来とは、通院中の患者さんに対して、体の痛みや不安などの苦痛を軽減するための治療とケアを行う外来です。

二次保健医療圏	病院名	問い合わせ先	備考
千葉	千葉県がんセンター 緩和医療科	043-264-6801(直通) がん相談支援センター (患者総合支援センター内)	月～金曜
	千葉大学医学部附属病院 緩和ケア相談外来	043-222-7171(代表)	月～金曜(午後)
	千葉医療センター 緩和ケア外来	043-251-5320(直通) 地域医療連携室	火曜(午前) 水曜(午前)
	山王病院 緩和ケア外来	043-421-2221(代表)	月・火・水・金曜(午前) 詳細はお問い合わせください。
	千葉市立海浜病院 緩和ケア外来	043-227-7711(代表) 地域連携室	火・木曜(午後)
東葛南部	船橋市立医療センター 緩和ケア内科外来	047-438-3321(代表) がん相談支援センター	水曜(午後) 要予約
	東京歯科大学市川総合病院 緩和ケア科	047-322-0151(代表)	金曜(午前)要予約
	順天堂大学医学部附属 浦安病院 緩和ケア外来	047-382-1341(直通) がん相談支援センター	月・水・第1,4,5土曜(午前) 木曜(午後)
	千葉徳洲会病院 緩和ケア外来	047-466-7111(代表) がん緩和ケア相談支援室	火・木曜(午前) 水曜
	谷津保健病院 緩和ケア外来	047-451-6000(代表)	金曜(午後)不定期
	鎌ヶ谷総合病院 緩和ケア外来	047-498-8111(代表)	詳細はお問い合わせください。
東葛北部	松戸市立総合医療センター 緩和ケア科	047-712-2511(代表) 緩和ケア外来	木曜(午後)
	東京慈恵会医科大学附属 柏病院 緩和ケア専門外来	04-7167-9739(直通) がん相談支援センター	第1,3水曜(午前) 第1,3金曜(午後)
	国立がん研究センター 東病院 緩和医療科	04-7134-6932(直通) サポートイプケアセンター/ がん相談支援センター	月～金曜
	平和台病院 緩和ケア外来	04-7189-1111(代表) 地域連携室(MSW)	月・火曜(午前)要予約
	柏たなか病院 緩和ケア内科	04-7131-2000(代表)	月～金曜(午前)要予約
	辻伸病院柏の葉 緩和ケア内科	04-7137-3003(直通) 地域連携室	火・木・金曜(午後) 土曜(午前)
	東葛病院 緩和ケア科	04-7159-1011(代表) 患者サポートセンター	詳細はお問い合わせください。 9時～16時お問い合わせ可能
印旛	成田赤十字病院 緩和診療科	0476-22-2311(代表)	月～金曜(午後) 完全予約制
	聖隸佐倉市立病院 緩和医療科	043-486-1151(代表) 043-486-8111(入院相談)	月・水曜(午後) 金曜(午後・再診のみ)
	日本医科大学千葉北総病院 緩和ケア科	0476-99-1111(代表)	金曜(午後) 完全予約制

二次保健医療圏	病院名	問い合わせ先	備考
印旛	東邦大学医療センター 佐倉病院 緩和ケア外来	043-462-8811(代表) がん相談支援センター	月・木・金曜(午後)
	白井聖仁会病院 緩和ケア内科	047-491-3111(代表)	月・金曜(午後) 土曜(午前) 完全予約制
香取海匝	旭中央病院 緩和ケア科外来	0479-63-8111(代表)	火・木曜(午前)要予約
	千葉県立佐原病院 緩和ケア外来	0478-54-1231 地域医療連携室	火曜(午前)
山武長生夷隅	さんむ医療センター 緩和ケア外来	0475-82-2521(代表)	水・金曜 完全予約制
	公立長生病院	0475-34-2121(代表)	火・金曜(午後)要予約
安房	亀田総合病院 がんサポート外来	04-7099-1111 予約センター	月～金曜(午前)
	亀田クリニック 疼痛・緩和ケア外来	同上	月～金曜(午後)
君津	君津中央病院 緩和ケア相談外来	0438-36-1071(代表)	月・火・水・金曜(午後) 要予約
市原	千葉労災病院 緩和ケア内科	0436-74-1111(代表)	水曜(要予約)

(令和4年12月現在)

● 緩和ケア病棟を有する病院

緩和ケア病棟とは、がん患者さんを主な対象とし、体と心の苦痛緩和のための治療とケアを行う病棟です。

二次保健医療圏	病院名	問い合わせ先	備考
千葉	千葉県がんセンター	043-264-5431	〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町666-2
	千葉医療センター	043-251-5311	〒260-8606 千葉市中央区椿森4-1-2
	山王病院	043-421-2221	〒263-0002 千葉市稻毛区山王町166-2
東葛南部	船橋市立医療センター	047-438-3321	〒273-8588 船橋市金杉1-21-1
	千葉徳洲会病院	047-466-7111	〒274-8503 船橋市高根台2-11-1
	鎌ヶ谷総合病院	047-498-8111	〒273-0121 鎌ヶ谷市初富929-6
	タムス浦安病院	047-702-9181	〒279-0023 浦安市高洲7-2-32
東葛北部	国立がん研究センター 東病院	04-7133-1111	〒277-8577 柏市柏の葉6-5-1

二次保健 医療圏	病院名	問い合わせ先	備考
東葛北部	松戸市立福祉医療センター 東松戸病院	047-391-5500	〒270-2222 松戸市高塚新田123-13
	我孫子聖仁会病院	04-7181-1100	〒270-1177 我孫子市柴崎1300
	平和台病院	04-7189-1111	〒270-1101 我孫子市布佐834-28
	柏たなか病院	04-7131-2000	〒277-0803 柏市小青田1-3-2
	辻仲病院柏の葉	04-7137-3737	〒277-0871 柏市若柴178-2 柏の葉キャンパス148街区6
	東葛病院	04-7159-1011 (代表) 患者サポートセンター	〒270-0153 流山市中102-1
印旛	聖隸佐倉市民病院	043-486-1151	〒285-8765 佐倉市江原台2-36-2
	白井聖仁会病院	047-491-3111	〒270-1426 白井市笹塚3-25-2
香取海匝	旭中央病院	0479-63-8111	〒289-2511 旭市イ1326
山武長生 夷隅	さんむ医療センター	0475-82-2521	〒289-1326 山武市成東167
君津	君津中央病院	0438-36-1071 (代表)	〒292-8535 木更津市桜井1010
市原	千葉労災病院	0436-74-1111	〒290-0003 市原市辰巳台東2-16

(令和4年12月現在)

*掲載している病院は、国が定めた施設基準を満たし、健康保険が適用される「緩和ケア病棟入院料」を算定している病院です。

*上記以外の病院でも、緩和ケアを提供している医療機関や、ほかの医療機関と連携しながら提供している病院があるので、医師や看護師、がん相談支援センターに相談してください。

●精神腫瘍科を有する病院

二次保健 医療圏	病院名	窓口電話	備考
千葉	千葉県がんセンター	043-263-4071(直通) 地域医療連携室	月～金曜(午前) (予約制)
東葛北部	国立がん研究センター 東病院	04-7134-6991(直通) 初診予約受付	月～金曜 (原則予約制)

(令和4年12月現在)

「緩和ケア」については、『がんになったら手にとるガイド』のP161もご参考ください。

◆がんゲノム医療について

1 ゲノムとは

遺伝子*と染色体**の合成語（genome）で、DNA（デオキシリボ核酸：からだを作る設計図）のすべての遺伝情報のことです。

* 遺伝子：DNAとほぼ同じ意味。

** 染色体：DNA二重らせんが糸状になり、折りたたまれ凝縮したもの。細胞の核内にある。

2 がんゲノム医療とは

がんゲノム医療とは、主にがんの組織を用いて多数の遺伝子を同時に調べ、その結果をもとに診断、治療を行うなど、がんの遺伝子情報にもとづく個別化医療のひとつです。

3 がん遺伝子パネル検査とは

ひとりひとりのがんの原因遺伝子がわかれれば、より効果的な薬を選ぶことができます。ゲノム医療で用いる遺伝子パネル検査は、一度に多数の遺伝子を調べることができます。

4 検査が受けられる県内病院

国立がん研究センター東病院、千葉県がんセンター、千葉大学医学部附属病院、亀田総合病院、順天堂大学医学部附属浦安病院、君津中央病院

5 検査の対象になる方

希少がんや原発不明がん、標準的な治療が効かなくなった再発・進行した固形がん（非血液がん）の患者さんで、全身状態が良好な方が対象です。

6 検査に必要なもの、費用

がんの組織検体（手術、生検）が必要です。比較のために血液検査をすることがあります。費用は検査時に8万円、結果説明時（約1ヶ月後）に48万円、計56万円（三割負担の場合、自己負担額は約17万円）です。

7 結果に基づく治療

検査結果に対応するくすりは10-15%の方に見つかっています。見つかったくすりは、適応外薬*や未承認薬**の可能性があり、治験***や患者申出療養制度****を利用した治療が考えられます。

なお、治験等の情報は日々更新されるため、検査結果を踏まえて、主治医から詳細な説明を受けながら進めていくことになります。

* 適応外薬：承認薬であるが、添付文書の効能・効果以外で使用する薬。

** 未承認薬：日本での製造販売が未だ許可されていない薬。

*** 治験：日本での製造販売承認をとるための臨床試験。

**** 患者申出療養制度：保険外併用療養費制度のひとつ。未承認薬等、保険適用のない部分は自己負担になるが、その他は保険適用される。

◆希少がんについて

年間発生率が人口10万人当たり6人未満のがんを「希少がん」といいます。症例数が少なく治療法が確立していないため、治療経験の多い施設に集約して治療することが望ましいといわれています。希少がんには、肉腫（サルコーマ）、悪性脳腫瘍、悪性黒色腫（メラノーマ）、網膜芽細胞腫、口腔がん、などがあります。希少がんの種類は非常に多く、その治療法は様々です。

希少がんの患者さんは、どの施設に受診したら良いのか、など分からぬことが多いと思います。そんな時には、まず各施設の「がん相談支援センター」（P2 がん相談支援センター一覧参照）にご相談ください。個々の患者さんに合わせて適切な情報を提供します。

1 希少がんの相談窓口

国立がん研究センター中央病院 希少がんセンター
希少がんホットライン 03-3543-5601（直通）



2 希少がんの患者会のネットワーク

○一般社団法人 日本希少がん患者会ネットワーク



◆外見の変化に対するケア（アピアランスケア）について

1 アピアランスとは

アピアランスとは「外見」を示す言葉です。がん治療により、様々な外見の変化が起こることがあります。代表的なものとして、薬物療法や放射線治療による脱毛（頭髪・まつ毛・眉毛など）・皮膚や爪の変化、乳がんで乳房全摘術を受ける、といったことがあります。

2 アピアランスケアについて

外見の変化が起きたときに行うケアをアピアランスケア（外見の変化に対するケア）と言います。これは単なる美容目的ではなく、治療によって起こった外見の変化を補い、患者さんの苦痛を軽減するためのケアです。

治療前と同じ姿に戻ることではなく、外見の変化が起こったことで人間関係や自分らしく過ごすことへ影響がある、と感じたときに取り入れるものです。

3 アピアランスケアの相談先

- ・県内のがん診療連携拠点病院にあるがん相談支援センターで相談を受けられます。
 - ・脱毛に伴うウィッグの選定や皮膚のケア方法などのご相談に対応しています。
- ※県内のがん相談支援センター一覧（P.2）

体験記

感謝の気持ちを忘れずに、希望と勇気を
持つて一步一歩前進しましょう

70代 男性 下部咽頭がん・頸部食道がん

下部咽頭がん及び頸部食道がんの告知を受けたのは平成16年7月下旬、手術は同年10月19日でした。当時59歳、定年退職約10ヶ月前で第二の人生設計の変更を余儀なくされ強い精神的なショックを受けました。入院し手術を決断するまでの葛藤は今までに経験したことがなく、手術後は声を失いとことん落ち込みましたが担当医の先生及び看護師さん達や今までにお世話になった家族等多くの人々に対する「感謝」の気持ちから再起を決意しました。

手術後全身麻酔から目覚めてからは身体全体が重く言葉に表せない鈍痛に襲われ、高血圧や頭痛、不眠にも悩まされました。そんなある日の深夜、眠れずにベット脇の椅子に座っていた私を見つけたある看護師さんがシャワー室で足湯に入れてくれました。手術後初めて味わった心地よさは今でも忘れません。

私は食道の一部を切除しそこに小腸の一部（遊離空腸）を移植しておりこの縫合部分がちゃんとくっついているかの検査が手術の1週間後にありました。

検査の結果はOKで、点滴がはずされ経口食がとれるようになり「希望と勇気」が湧いてきました。

病院のカウンセリング室で読んだ京葉喉友会の会報「京葉喉友」のあるページに訓練により食道発声法や電気式人工喉頭により第二の声を得ることが出来れば「会話はできる。」と書いてあり、声帯を失っても訓練次第で「話せる」ようになる事を知り、「前進」することができました。

これからも「感謝・希望・勇気・前進」を忘れずに日々精進したいと思います。

医療費・生活費のこと



◆治療費の負担を軽くする各種制度（令和4年12月現在）

医療費が高額になる場合や、一定の条件に当てはまる場合には、様々な助成制度や支援の仕組みがあります。がん相談支援センター（P.2）や各窓口に相談してみましょう。

1 医療費が高額になる方

高額療養費制度

医療機関や薬局の窓口で支払った医療費（入院、通院、在宅医療などの費用。入院時の食費負担や差額ベッド代等は含みません。）が、1日から月末までの1ヶ月間で自己負担限度額（注：年齢や所得によって異なる）を超えた場合に、その超えた金額を支給する制度です。支給申請は、加入している公的医療保険の窓口で行います。

なお、事前に公的医療保険の窓口で『限度額適用認定証』を申請し病院等に提示しておけば、限度額を超える分を医療機関や薬局の窓口で支払わなくてよくなります。70歳未満の方と70歳以上で適用区分が現役並み所得者のIとIIの方は、「限度額適用認定証」を申請してください。また、住民税非課税の方は「限度額適用・標準負担額減額認定証」を申請してください。いずれも申請先は加入している医療保険の窓口です。

*マイナンバーカードの健康保険証利用の手続きをすると、限度額認定証の準備が原則不要になります。詳細はお住いの市町村にお問合せ下さい。

自己負担額の目安

■ 69歳以下の場合は

適用区分		ひと月の上限額 (世帯ごと※1)	多数該当※2 4回目以降
ア	年収1,160万円～	252,600円+ (医療費-842,000円)×1%	140,100円
イ	年収約770～約1,160万円	167,400円+ (医療費-558,000円)×1%	93,000円
ウ	年収約370～約770万円	80,100円+ (医療費-267,000円)×1%	44,400円
エ	～年収約370万円	57,600円	44,400円
オ	住民税非課税者	35,400円	24,600円

※1 同じ医療保険に加入している家族のこと

※2 過去12か月以内に3回以上、上限額に達した場合は、4回目から「多数該当」となり、上限額が下がります。

例) 69 歳以下で適用区分が「ウ」で医療費総額 100 万円の方が高額療養費制度を利用すると、実際の自己負担額は 87,430 円です。

$$\text{自己負担額} = 80,100 + (1,000,000 \text{ 円} - 267,000 \text{ 円}) \times 1\% = 87,430 \text{ 円}$$

(例) 1か月の総額医療費：100 万円		
本来窓口で払う負担額（3割）：30 万円	公的医療保険の負担額（7割）：70 万円	
実際の自己負担額： 87,430 円	高額療養費支給額： 212,570 円	公的医療保険の負担額：70 万円

■ 70 歳以上の方の場合

適用区分		ひと月の上限額		
		外来 (個人ごと)	入院・外来 (世帯ごと)	多数該当 ※2 (4回目以降)
現役並み 所得者	III 年収約 1,160 万円 ~	252,600 円 + (医療費 -842,000 円) × 1%	140,100 円	
	II 年収約 770 万円 ~ 約 1,160 万円	167,400 円 + (医療費 -558,000 円) × 1%	93,000 円	
	I 年収約 370 万円 ~ 約 770 万円	80,100 円 + (医療費 -267,000 円) × 1%	44,400 円	
一般	年収約 156 万円 ~ 約 370 万円	18,000 円 (年間の上限 144,000 円)	57,600 円	44,400 円
低所得者 ※1	II 住民税非課税世帯	8,000 円	24,600 円	
	I 住民税非課税世帯	8,000 円	15,000 円	

※1 非課税者 II は、世帯全員が住民税非課税の人、非課税者 I は世帯全員が住民税非課税かつ、老齢福祉年金受給者か、世帯全員の年金収入 80 万円以下で他の収入がない方

※2 過去 12 か月以内に 3 回以上、上限額に達した場合は、4 回目から「多数該当」となり、上限額が下がります

■ 公的医療保険の問合せ先

医療保険の種類	主な加入者	問合せ先
国民健康保険	農業、自営業者、自由業者、会社を退職して健康保険等を脱会した方	お住まいの市区町村の担当窓口
健康保険組合 全国健康保険協会 (協会けんぽ) 共済組合	会社員や公務員とその扶養家族	ご加入の医療保険者
国民健康保険組合	国保組合を組織する業種で働く方	ご加入の医療保険者

医療保険の種類	主な加入者	問合せ先
後期高齢者医療制度	75歳以上の方、または65歳以上 75歳未満で一定の障害がある方	千葉県後期高齢者 医療広域連合 お住まいの市区町村の担当窓口

※高額療養費制度等については、医療費を支払う前に、必ず加入する公的医療保険の窓口に確認するか、またはがん相談支援センター（P.2）に相談しましょう。

2 公的医療保険と介護保険の両方を利用している方

高額医療・高額介護合算制度

医療と介護の両方にかかった費用について、所得区分に応じた限度額を決め、限度額を超えた分を払い戻す制度です。

対象者	公的医療保険と介護保険の両方を利用している方
主な仕組み	1年間（8月1日から翌年7月末日まで）にかかった医療費と介護費の自己負担（保険適用のもの）が限度額を超えた場合に利用できる

【問合せ先】市区町村の担当課（P.44～）、加入している公的医療保険の窓口

3 住民税非課税世帯の方

限度額適用・標準負担額減額認定

住民税非課税世帯の方は、入院中の食事代や入院医療費の自己負担限度額が低くなります。

【問合せ先】加入している公的医療保険の窓口

4 小児がんの治療を受ける予定の方

小児慢性特定疾病医療費助成制度

がんを含む小児慢性特定疾病的治療にかかった費用のうち、世帯の所得に応じて支払う自己負担金額を超えた部分の助成を受けられます。

【問合せ先】千葉県内の健康福祉センター（保健所）

千葉市、船橋市、柏市にお住まいの方は、担当課まで

5 ひとりで子どもを育てている家庭の方

ひとり親家庭等医療費助成制度

父親、母親、養育者が一人で子どもを育てている家庭では医療費の助成を受けられる場合があります。

【問合せ先】市町村の担当課（P.44～）



6 妊孕性（にんようせい）温存療法を受ける予定の方

千葉県小児・AYA 世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業

がん治療を受ける人は、卵巣・精巣等の機能が影響を受けて妊よう性（妊娠するために必要な能力）が低下することがあります。

将来、子どもを産み育てることを望む小児・AYA 世代のがん患者さんが希望をもって治療に取り組めるように、子どもを出産することができる可能性を温存するための妊孕性温存療法および温存後生殖補助医療に要する費用の一部を助成します。

詳しくは千葉県ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenzu/gan/ninyouseionzon.html>



◆生活費を支援する各種制度（令和 4 年 12 月現在）

療養のために経済的な不安がある場合、次のような制度があります。各窓口に相談してみましょう。

1 治療費や療養中の生活費を借りたい

生活福祉資金貸付制度

低所得者世帯、障害者世帯、介護をする方のいる高齢者世帯への貸付制度です。

【問合せ先】お住まいの地域の市町村社会福祉協議会

2 医療費の自己負担額が多い方

医療費控除

1年間に一定以上の医療費の自己負担があった場合に、税金が軽減される税制上の仕組みです。確定申告が必要となります。

【問合せ先】お住まいの地域（所管）の税務署

3 会社員や公務員の方

傷病手当金

会社員や公務員などが、病気などで働けなくなったときに、生活を支えるための制度です。手続きには担当医師の証明と事業主（会社）の証明が必要になります。

【問合せ先】加入している公的医療保険の窓口

4 病気などで重度の障害が残っている方

障害年金

病気や怪我等で日常生活に制限を受けたり、今までと同じように働けない場合に年金を受給できる制度です。初診時に加入していた年金の種類によって条件が異なります。

【問合せ先】

障害基礎年金（1・2級）：市町村の年金窓口

障害厚生年金（1～3級）：年金事務所

障害共済年金（1～3級）：担当の共済組合事務局※

（※障害認定日が平成 27 年 9 月 30 日以前の場合）

わからないことがあったら、がん相談支援センター（P.2）に相談してみましょう。

体験記

ストーマと共に暮らす

50代 男性 直腸がん

2010年9月に直腸内側粘膜に12mmのポリープが見つかり、検査の結果、直腸がんと診断されました。翌年2月に直腸の全摘出と肛門温存を目的とした手術を行い、回腸にストーマを造設しました。

退院後は、妻のサポートを受けながらストーマの装具交換を行っていました。その後、ストーマを閉じ仕事へ復帰をしましたが、吻合部より菌が入り込んだため肛門周囲膿瘍になり、横行結腸に再びストーマを造設することになりました。1年半程、肛門周囲膿瘍の治療を行いストーマを閉じましたが、肛門周囲膿瘍が再発し、最後はS字結腸にストーマを造設し今に至ります。妻のサポートを受けながら行っていた装具の交換は、S字結腸にストーマを造設した時点で1人で可能となりました。

直腸がん手術から3年間で入退院を12回、手術は肛門も含め11回行っています。この間は仕事に集中することは不可能でしたが、幸いがんの転移もなく抗がん剤治療も行わず、仕事復帰を果たしました。しかしながら、ストーマに関する事は情報がなく、不安な生活を送っていたのです。

そんな時、公共施設に置いてあったチラシでオストミー協会の存在を知りました。社会適応訓練講習会に出席して情報を得たり、様々な人から体験をお聞きし大変参考になりました。オストミー協会の皆さんには「ストーマと共に楽しく暮らす」ということを教えて頂きました。

生活や療養に関すること



◆生活を支援する制度（令和4年12月現在）

自宅で療養生活を送る場合に利用できるサービスや、必要な備品・物品等の態勢を整えるために、次のような制度を利用することができます。

1 介護サービスを利用したい

介護保険制度

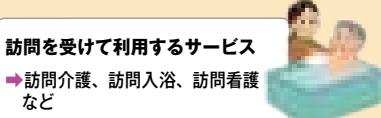
介護保険の被保険者で、介護認定を受けられた方は、介護度に応じて介護サービスを1割、2割又は3割の自己負担で受けることができます。サービスを利用するときは、ケアマネージャーが様々な調整をします。

対象

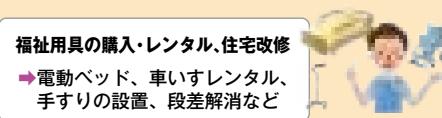
- ・65歳以上の人方が、要介護・要支援認定を受けた場合
- ・40歳～64歳までの人方が、「末期がん」等の特定疾患により介護が必要となり、要介護・要支援認定を受けた場合

【問合せ先】市区町村の介護保険担当課（P.44～）または各地域包括支援センター

介護保険を使って利用できるサービス



訪問を受けて利用するサービス
➡訪問介護、訪問入浴、訪問看護など



福祉用具の購入・レンタル、住宅改修
➡電動ベッド、車いすレンタル、手すりの設置、段差解消など



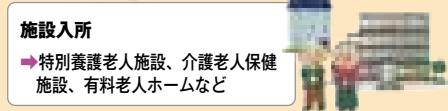
通所して受けるサービス
➡デイサービス、デイケアなど



地域密着型サービス
➡小規模多機能型居宅介護、夜間対応型訪問介護など



短期入所サービス
➡ショートステイ



施設入所
➡特別養護老人施設、介護老人保健施設、有料老人ホームなど

2 身体に障害が残っている方

身体障害者手帳

身体に障害が残った方の日常生活の不自由を補うために、さまざまな助成・支援を受けられるようにするものです。がん患者さんの場合、ストーマの造設や喉頭摘出、四肢の切断をされた方などが対象となります。

【問合せ先】市（区）福祉事務所、市町村の担当課（P.44～）

◆自宅での療養

あなたが住み慣れた自宅で療養生活を送る場合、療養や日常生活を支えるために必要な施設や、あなたを支えてくれる専門家が近くにいます。

必要とする施設、専門職、利用できるサービスなどについて、まず、がん相談支援センターや、各市町村の福祉事務所に相談して一緒に探ししましょう。

1 在宅療養の相談窓口

施 設	役 割
在宅療養支援診療所	あなたの在宅療養を支える診療所です。あなたやご家族からの連絡に365日24時間体制で応じ、必要な場合には訪問診療（往診）や訪問看護を行います。 また、状態が急変したときには、専門的な治療を行った病院の担当医と連携し、治療法の相談や再入院の手配なども行います。
訪問看護ステーション	あなたが通院や外出が困難な場合、看護師または准看護師があなたの自宅を訪問し、医師の指導に基づく診療の補助や、健康管理・相談等のサービス（訪問看護）を提供する施設です。
地域包括支援センター	介護予防も含め、あなたの在宅療養などに関する様々な制度の利用や、福祉の相談・支援を行う施設です。
居宅介護支援事業所	ケアマネージャー（介護支援専門員）が、あなたの状況や希望を踏まえて介護保険の申請手続きやケアプランを作成します。利用するサービスの調整などを行い、日常生活のサポートをします。

2 あなたを支える専門職

職 種	役 割
在宅医（在宅療養支援診療所などの診療所）	定期的に訪問診療し、緊急時などに対応します。また、専門的な治療を行った病院の担当医と連携し、必要に応じて再入院の手配など行います。
訪問看護師	在宅医との連携によって、あなたの療養の世話、医療処置、病状の確認などを行います。
ケアマネージャー	あなたがどのような支援を受けられるかと一緒に考えます。（介護保険の対象者のみ）
ホームヘルパー	あなたの自宅に訪問し、日常生活の介護、買い物、掃除などの家事の援助を行います。
薬剤師	薬の説明や、使用法・副作用に関する相談に応じます。
歯科医師・歯科衛生士	歯や口のケアなどの相談に応じます。
理学療法士 作業療法士	日常生活を送る上で基本的な動作の回復や機能低下の予防を図ります。
社会福祉士 精神保健福祉士	福祉の総合窓口です。



ちばがんなんびの「がん緩和ケア提供施設」のページ
から自宅での療養を支える施設の検索ができます。

地図上からエリアを選択してクリックすることで、在宅療養支援診療所や
訪問看護ステーションなどの情報をることができます。



「在宅医療」については、『がんになったら手にとるガイド』のP.83もご参考ください。
わからないことがあつたら、がん相談支援センター（P. 2）に相談してみましょう。

◆がん治療と口腔ケアについて

がん治療の開始前から終了後、治療が終わってからの経過観察までの全期間を通じて、口腔ケアは大切な役割を担っています。



口腔ケアは、がん治療の副作用を軽減し、術後合併症の予防に効果があります。がん治療をスムーズに継続させるためにも口腔の管理が重要となります。

がん治療中でも、しっかりと噛めておいしく食事ができ、楽しく会話をすることは、栄養面や精神面にも良く、免疫力を高めることにもつながります。

がん治療中には、手術や放射線療法、化学療法等の副作用による免疫力の低下などにより、口腔内の衛生状態が悪化し、口の中にも様々な副作用が起こりやすくなります。適切な口腔ケアを行うことにより、副作用等のリスクを下げ、症状を緩和することができます。そのためには、がん治療中も継続して口腔内を清潔で良好な環境に維持するための口腔ケアがとても大切となります。

がん治療が始まる前に

- ・歯科を受診しましょう
- ・口腔内を清潔にしましょう
- ・口腔内の環境を整えましょう

※詳細は、下記「口腔ケアハンドブック」をご覧ください。

また、がん治療前後の口腔内のトラブル等については、がん治療を受けている医療機関に御相談ください。

- ・がん治療を受ける患者さんへ「口腔ケアハンドブック」



仕事について

◆がんと診断されても、すぐに仕事を辞めないで！

がんの罹患者数は年々増加し、日本人の2人に1人ががんになると言われており、そのうち3人に1人は、20歳から64歳のいわゆる就労世代での罹患です。

早期発見と治療方法の進歩により、多くのがんの生存率は向上しており、働いている方のうち約7割は、治療と仕事を両立しながら同じ職場に復帰していると言われています。

主治医と相談しながらご自身の治療計画と合わせて、就業計画を立てることが大切です。会社の就業規則を確認し、産業医や人事・給与・福利厚生担当者と相談しましょう。

1 治療を受けながら仕事を続けるために

①利用できる公的制度を確認する

高額療養費制度（P.19）：同一月にかかった医療費の自己負担が高額になった場合、自己負担限度額を超えた分が、後で払い戻されます。

傷病手当金（P.22）：会社を休んだときに、療養中の生活保障として支給されます。

②会社員として持っている権利を確認する

休職期間や休職期間中の給与の条件など、就業規則がどうなっているか確認をしてみましょう。また、会社に属していることで、加入している保険組合独自の高額療養費制度や傷病手当金の付加給付制度が設けられている場合もあります。これらは、会社を辞めてしまうと権利を失ってしまいます。

③治療に関する理解を深める

治療がどのくらいの期間かかるのか、また、受ける治療の副作用（倦怠感・外見の変化・消化器症状など）が仕事や日常生活に与える影響について、主治医に相談してみましょう。

仕事は、「生活の糧」だけではなく、「生きがい」や「喜び」をもたらします。治療中は、意欲的に取り組めるとき、反対に、頑張り過ぎて疲れてしまうとき、その時々で変化します。仕事内容や働く時間などを心や体の状態に合わせることも大切です。

2. 治療や仕事を相談できる窓口

①がん相談支援センター（P.2）

休暇の取り方、会社とのつきあい方、治療スケジュールに合わせた働き方など、仕事を続ける上での工夫について、どなたでも相談することができます。相談の内容によつては、専門の機関へお繋ぎすることもできますので、まずはがん相談支援センターへご相談ください。

②千葉産業保健総合支援センター ☎ 043-202-3639 ※雇用者も相談可

治療を受けながら仕事を続けたい方、両立支援に取り組む事業者の方からの相談を受け付けています。両立支援促進員（社会保険労務士や保健師などの専門家）が、事業者と労働者（患者）の間の仕事と治療の両立に関する調整、両立支援プラン・職場復帰支援プランの作成についての助言・支援を行います。

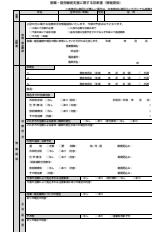
3. がん治療と仕事の両立支援に関する情報

①がん患者の就労支援に関する情報提供書

千葉県では、がんになっても治療と仕事が両立できるよう、患者の情報を患者本人と会社、主治医が共有するための情報提供書を作成しました。

- ・「従業員が復職するにあたり、何に気をつけたら良いのだろう？」
- ・「こういう部分で会社に配慮してほしい」

このような情報を患者、会社、主治医と共有することができるツールで、「ちばがんなび」で様式のダウンロードと使い方の説明が確認できます。



②国立がん研究センター「がん情報サービス」

- 「がんと仕事～すべての Q & A」

<https://ganjoho.jp/public/institution/qa/all/index.html>



- 「はたらく世代の人へ」

https://ganjoho.jp/public/life_stage/work/index.html

③がんと仕事のQ&A 第3版

(厚生労働省科学研究費補助金がん臨床研究事業)

体験者の声をもとに作られたQ&A集です。多くの患者さんが直面する職場復帰や経済問題などについて、体験者からのアドバイスやコラム、役立つ情報が紹介されています。情報は、自営業者、非正規雇用、求職者の参考となるものあります。



④仕事とがん治療の両立お役立ちノート

(国立がん研究センター東病院作成)

実際の相談内容をもとに、働く世代の患者さんやご家族に活用いただきたい支援制度や情報、職場とのコミュニケーションの工夫などが掲載されています。



⑤厚生労働省ホームページ「治療と仕事の両立支援ナビ」

- 支援者（人事労務担当、上司・同僚、産業保健スタッフ、経営者）等への情報提供

<https://chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp/>



4. 仕事をやめてしまったが再就職したい方、転職したい方

①長期療養者就職支援事業

ハローワークでは、がん等により、長期にわたる治療を受けながら就職を希望される方に対する就職支援として、専門の「就職支援ナビゲーター」を配置し、患者の能力や適性、希望、病状、治療状況等を考慮した就職支援を実施しています。

実施施設		相談日時	予約電話・日時
ハローワーク千葉 長期療養者職業相談窓口		043-242-1181 (部門コード 43 #) 平日 8:30 ~ 17:15	
出張相談	千葉県がんセンター がん相談支援センター	第1・3金曜日 10:00 ~ 13:00	043-264-6801 平日 9:00 ~ 17:00
	千葉医療センター がん相談支援センター	第2・4木曜日 10:00 ~ 13:00	043-251-5320 平日 8:30 ~ 17:15
	千葉労災病院 がん相談支援センター	予約後、打ち合わせの上、 決定します。	0436-74-1111 平日 9:00 ~ 16:00
ハローワーク船橋 長期療養者職業相談窓口		047-420-2260 (部門コード 45 #) 平日 8:30 ~ 17:15	
出張相談	船橋市立医療センター 患者支援センター	第2・4火曜日 13:00 ~ 15:00	047-438-3321 平日 9:00 ~ 17:00
ハローワーク松戸 長期療養者職業相談窓口		047-367-8609 (部門コード 46 #) 平日 8:30 ~ 17:15	
出張相談	国立がん研究センター東病院 がん相談支援センター	第1・3木曜日 10:00 ~ 15:00	04-7134-6932 平日 8:30 ~ 17:15
ハローワーク成田 長期療養者職業相談窓口		0476-27-8609 (部門コード 34 #) 平日 8:30 ~ 17:15	
出張相談	日本医科大学千葉北総病院 がん相談支援センター	第3水曜日 13:00 ~ 16:00	0476-99-2057 平日 9:00 ~ 16:00 土曜日 9:00 ~ 15:00
ハローワーク銚子		049-22-2406 (代表)	
出張相談	旭中央病院 がん相談支援センター (医療連携福祉相談室)	第2水曜日 10:30 ~ 13:30 (3名まで)	0479-63-8111(代) 平日 8:30 ~ 17:15

(令和4年12月現在)

体験記

セカンドオピニオンで納得して 治療をスタート

50代 女性 卵巣がん

2015年に卵巣がんの手術と抗がん剤治療を受けた後、2018年に再発が判明しました。主治医に「抗がん剤治療を始めましょう。」と言われましたが、「どうしても手術で腫瘍を切除したいので、セカンドオピニオンを受けたい。」と自分の希望を伝えたところ、院内の腫瘍内科でセカンドオピニオンを受けられるよう話を進めてくださいました。

腫瘍内科医の意見は「私も抗がん剤治療が一番よいと思いますが、別の病院の先生にお話を聞いた方が納得できる場合もありますよね。聞きたい先生のセカンドオピニオンを受けてみてはどうでしょうか。」というものでした。主治医が私の希望する大学病院の婦人科医宛に診療情報提供書を用意してくださったので、私は心躍らせ、セカンドオピニオンを受けに行きました。

セカンドオピニオンの結果は「手術が困難な場所に腫瘍がありし、初発の時に抗がん剤が効いているから、今回は抗がん剤治療を受けるのがベスト」というものでした。その場で主治医に電話し、「抗がん剤治療を受けます。」と伝えました。

少し遠回りしましたが、自分ができる限りのことをやったことで、納得して再発治療を開始でき、全クールを乗り切ることができた気がします。また、私の場合、自分で治療を選択するためには、セカンドオピニオンが必要だったと思っています。

体験記

妊娠中・出産後の乳がん治療を 支えたもの

50代 女性 乳がん

私は15年前2人目を妊娠中に乳がんになりました。妊娠前、右腋下にしこりを見つけ、近くの病院を受診。その時は異常なしと言われましたが、妊娠後、そのしこりに違和感を覚え、改めて乳腺外科を受診したのです。診断結果を聞いた日は、天から地に落ちたような気持ちであったこと以外は全く記憶にありません。

大学病院に転院し、右乳房温存・リンパ節廓清術を受け、30週で早期出産をしました。抗がん剤治療のために初乳しかあげられず、抗がん剤入りの母乳が流れるたびに涙も流れました。退院後、傷口に紐があたり抱っこもおんぶも出来ず本当に気持ちはどん底でした。これ以上のどん底はないと、今は何があっても乗り越えられるような気がします。子どもがいたことで精神的に強くなり、治療中を過ごすことが出来たと感じています。

その当時、息子の成長過程で何かある度にがんになった自分を責め続けていましたが、息子は、幼稚園・小学校の送迎時いつもニコニコ笑顔で私に挨拶してくれていました。ある方から「僕は大丈夫だよって言ってるんじゃないの？」と言われ、胸のつかえがとれた気がしました。

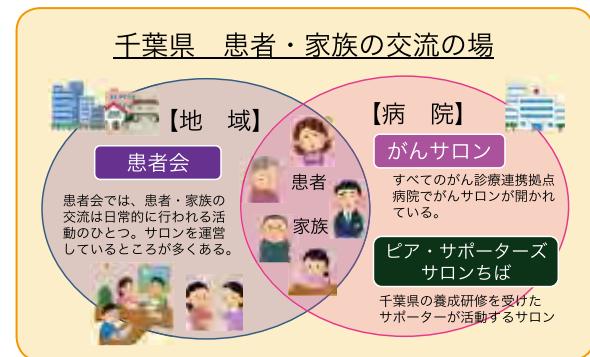
昨年12月と今年2月に右側温存乳房に新たに病巣が見つかり、2度手術しましたが、前と一番大きな違いは仲間がいるということです。

ひとりじゃありませんでした。仲間と家族のパワーに支えられ、一日一日を大切に今も歩んでいます。

支え合いの場



患者さんやご家族は、様々な支え合いの場において交流を広げています。



1 患者会と患者支援団体

患者会とは、同じ病気や症状、障害など何らかの共通する患者体験を持つ人たちが集まり、自主的に運営する会のことです。お互いの悩みや不安を共有したり、情報交換をしたり、あなたをサポートするための様々なプログラムを実施しています。また、社会に対する働きかけをしているところもあります。患者支援団体は、患者の活動を支援する団体です。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、患者会の活動が一部制限されていました。オンライン開催をしている場合があります。活動の詳細については、各団体へお問い合わせください。

(令和4年12月現在)

II 千葉県がん患者団体連絡協議会に参加している患者会など

団体名等	疾患名等	主な活動	電話・FAX・Eメール・HP
ねむの会	乳がん	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会勉強会セミナー(年2~3回) ・ピアサポート千葉(毎月第3土曜) ・高校生へのがん教育 ・乳がん啓発活動ピンクリボンサポートキャンペーク開催と協力 ・ピンクリボンウォーク、スマイルキャンサーワークチば等参加 ・合歓の樹通信(年3~4回) 	<p>📞 043-247-3804 ✉ nemunokai2022@gmail.com 🌐 http://nemu.cho88.com/nemu/nemu.html</p>
リンパの会	がん全般	<p>(先天性を含むリンパ浮腫)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リンパ浮腫の弾性ストッキングの紹介 	<p>📞 090-5333-1094 FAX 047-450-6594 ✉ nemunokai@mbr.nifty.com</p>

団体名等	疾患名等	主な活動	電話・FAX・Eメール・HP
アイビー千葉 (乳がん体験者会)	乳がん	<ul style="list-style-type: none"> ・医療セミナー(年2回) ・乳がん医療相談(年2回) ・ワークショップ(年2回) ・会報発行(年2回) ・アイビーサロン 再発患者、乳がん初心者・ 若年、オンライン、他 亀田総合病院(鴨川、京橋) 聖隸佐倉市民病院 ・サークル(会員限定) 郭林新気功、手作りサロン、 カラオケ、親睦旅行、他 ・学校や企業への講師派遣 	090-5779-1234 info@ivychiba.org https://ivychiba.org/
京葉喉友会	喉頭がん 咽頭がん 舌がん	<ul style="list-style-type: none"> ・発声練習に関する研究及び指導 ・発声教室の運営 ・講演会、旅行会 ・発声補助器の研究調査及び斡旋 ・機関紙発行(年1回) 	04-7159-2163 it181325@yahoo.co.jp
NPO 法人 支えあう会「α」	がん全般	<ul style="list-style-type: none"> ・連続講座、分かち合いや 情報交換、季節行事等(第 1日曜) ・がん相談とサロン(第3水曜) ・気功教室(第2・4土曜) ・医療関係者の講演会・看 護学校等へ講師派遣 ・会報「α」通信発行(年3回) 	090-9317-8488 043-308-5744 info.alpha.chiba@gmail. com http://www.alpha-chiba.com/



団体名等	疾患名等	主な活動	電話・FAX・Eメール・HP
(公社) 日本オストミー協会千葉県支部	大腸がん 膀胱がん 前立腺がん 子宮がん (オストメイトのみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・オストメイト社会適応訓練事業(千葉県委託) ・介護人材キャリアアップ事業 ・オストメイトサロン(支部事務所)(毎週月・火・金曜) ・出張相談会(船橋フェイスビル)(第4水曜) ・新年会、お花見会 ・会報発行(年6回隔月) 	043-309-7571 FAX 043-309-7572 chiba-m@violin.ocn.ne.jp http://www.joa-net.org/
(公社) 日本オストミー協会千葉市支部	大腸がん 膀胱がん 前立腺がん 腎臓がん GIST (オストメイトのみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・オストメイト社会適応訓練講習会(県委託事業) ・医療講習会・術後の生活指導・相談会 ・ストーマ装具の展示即売会 ・オストメイトサロン(第3水曜) ・一泊研修旅行・体験入浴会 ・新年会・懇親会 ・会報誌発行(年6回) ・ストーマ装工具場見学会・相談会 ・障害者福祉大会への参加 	043-287-5783 FAX 043-287-5783 takashina606@yahoo.co.jp
重粒子の会(HIC)	肺がん 前立腺がん 髄膜腫 咽頭がん 食道がん等	<ul style="list-style-type: none"> ・会員にがん及び健康に関する情報の発信 ・重粒子治療の全国普及と健保険適応への取り組み 	047-316-2326 yoshi.o@oshizawa.co.jp 東京事務所 03-5541-0431 FAX 03-5541-0432
NPO 法人パンキャンジャパン(米国パンキャン日本支部)	膵臓がん	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会(月2回) ・がん医療セミナー(年5回) ・学会展示(年5回) ・ミニセミナー、サロン、講演会 ・患者家族向けネットビデオ講座配信 ・医療者向けネットビデオ講座配信 ・ブックレット発行 	0438-63-9506 03-3221-1421 info@pancan.jp http://www.pancan.jp/
認定 NPO 法人ミルフィーユ小児がんフロンティアーズ	小児がんの全疾患	<ul style="list-style-type: none"> ・支え合い ・情報交換と仲間づくり ・ボランティア活動等 	043-278-9036 mccc@millefeuille.or.jp http://www.millefeuille.or.jp/

団体名等	疾患名等	主な活動	電話・FAX・Eメール・HP
NPO 法人 千葉・在宅ケア 市民ネットワー ク ピュア	がん全般 (在宅ケア・ 緩和ケア)	<ul style="list-style-type: none"> ・がんサロン（第2又は第3月曜） ・緩和ケアボランティア(毎週金曜) ・ふなばし在宅医療ひまわりネットワーク構成団体 ・普及、啓発、提言活動 ・講演活動や研修講師 	070-5554-3734 (月・火・金曜13:00~16:00) FAX 047-448-7671 npo.pure@gmail.com http://www.npo-pure.npo-jp.net/
(一社) グループ・ネクサス・ ジャパン (千葉支部)	悪性リンパ腫	<ul style="list-style-type: none"> ・医療講演会 ・会報誌や冊子の発行 ・交流会の開催(オンラインを含む) ・啓発活動 ・政策提言活動 	045-374-3671 (火・木・土曜13:00~16:00) FAX 045-330-5817 http://group-nexus.jp/nexus/ メールは HP のお問い合わせフォームをご利用ください
オレンジ・リーフ	婦人科がん	<ul style="list-style-type: none"> ・「おしゃべりルーム（分かち合い）」の開催(第4土曜) ・情報交換と懇親会 ・リーフ通信発行 	090-2436-7188 http://oleaf.web.fc2.com

※各団体の詳しい活動内容、加入方法などについては、直接各団体にお問い合わせください。

2 患者サロン

患者サロンとは、患者さんやそのご家族など、同じ立場の人が、がんのことを気軽に語り合う交流の場です。県内各地域の他、病院内でも患者サロンが開かれています。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、患者会の活動が一部制限されていました、オンライン開催をしている場合があります。活動の詳細については、各団体・施設へお問い合わせください。

(令和4年12月現在)

千葉県内の患者会などが主催する患者サロン

疾患名等	サロン名及び連絡先	場所	開催日時	備考
がん全般	「α」サロン 090-9317-8488 (NPO 法人支えあう会「α」)	千葉市民活動支援センター他 (支えあう会「α」の HP に掲載、電話でお問い合わせください)	第3水曜 13:30~15:30	同じ部位のがんの方たちを中心とした集まり・相談
乳がん	ピアサポート千葉 043-247-3804 (ねむの会)	ハーモニープラザ・千葉市ボランティアセンター3階	第3土曜 13:00~15:30 (HPで要確認)	http://nemu.cho88.com/nemu/nemu.html

疾患名等	サロン名及び連絡先	場 所	開催日時	備 考
がん全般	船橋がんサロン「ここにおいでよ」 ☎ 070-5554-3734 月・火・金 13:00～16:00 (NPO 法人千葉・在宅ケア市民ネットワークピュア)	船橋市中央公民館	第2または第3 月曜 10:00～11:30 時間の変更あり。要連絡。	✉ npo.pure@gmail.com 💻 https://sites.google.com/site/kokofuna/
乳がん	アイビーサロン ☎ 090-5779-1234 (アイビー千葉)	稲毛区保健福祉センター3階 ボランティアセンター 船橋市男女共同参画センター 亀田総合病院(鴨川)、聖隸佐倉市民病院他	(毎月) 第1土曜 第2金曜 第4水曜 (隔月) 第2日曜等	詳細はアイビー千葉 HP 参照 (https://ivychiba.org/)
乳がん 婦人科がん	ほほえみの会 ☎ 0475-32-6800 (長生村保健センター) ☎ 090-4139-9202	長生村 保健センター	奇数月の 第3月曜	
婦人科 がん	オレンジ・リーフ ☎ 090-2436-7188 (15:00～19:00)	千葉市中央区 蘇我コミュニティーセンター	第4土曜 13:30～16:00	女性の方限定
大腸がん 膀胱がん 子宮がん	千葉県オストミー協会 婦人部 ☎ 043-309-7571	習志野市 菊田公民館	第4水曜	オストメイトの 女性のみ 相談・手芸等
大腸がん 膀胱がん 前立腺がん 子宮がん	オストメイトサロン (千葉市オストミー協会) ☎ 043-233-5828	千葉市ビジネス支援センター (きぼーる) 14階商談室	第3水曜 10:00～15:00	女性中心だが、 男性も歓迎。 講演会、相談会、 和・洋裁他
小児がん	茶話会 ☎ 043-278-9036 (認定 NPO 法人ミル フィーユ小児がんフロ ンティアーズ)	主に入院先の 病院	不定期	家族

疾患名等	サロン名及び連絡先	場 所	開催日時	備 考
悪性 リンパ腫	グループ・ネクサス・ジャパン千葉交流会 ☎ 080-8116-1788 (一般社団法人グループ・ネクサス・ジャパン(千葉支部))	千葉市民活動支援センター(グループ・ネクサス・ジャパンのHPに掲載)	1,4,7,10月	事前申し込み不要
	グループ・ネクサス・ジャパン柏ランチ会 ☎ 080-8116-1788 (一般社団法人グループ・ネクサス・ジャパン(千葉支部))	柏市内(グループ・ネクサス・ジャパンのHPに掲載)	2,5,8,11月	要事前申し込み(HPお問い合わせフォームからメールする)

※初めて参加する際は、事前に各サロン担当者にご確認ください。

■ がん診療連携拠点病院・地域がん診療病院等の中にある患者サロン

二次保健 医療圏	サロン名	連絡先	開催日時	対 象
千葉	千葉大学医学部附属病院 がんおしゃべりサロン	043-222-7171 (代表) (内線 6088)	第3木曜 (8月休み) 13:30~14:30	院内・院外 患者と家族
	独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター患者サロン	043-251-5311	第4金曜 13:30~16:00	院内・院外 患者と家族
	千葉県がんセンター 患者サロン	043-264-5431 (がん相談支 援センター)	第4木曜 10:00~11:00	院内・院外 患者と家族
	千葉県がんセンター 乳がん患者サロン		第3火曜 13:00~14:00	院内・院外 患者と家族
	千葉県がんセンター 婦人科がん患者サロン		3ヶ月毎	院内・院外 患者のみ
	千葉県がんセンター 悪性リンパ腫患者サロン		3ヶ月毎	院内・院外 患者と家族
東葛南部	船橋市立医療センター がん患者サロン	047-438-3321	第4水曜 14:00~15:30	院内・院外 患者と家族
	東京歯科大学市川総合病院 患者サロン	047-322-0151	第3土曜 14:00~16:00	院内・院外 患者と家族
	順天堂大学医学部附属浦安病院 つどいの場「あおべかサロン」	047-382-1341	年6回 (日程要確認)	院内・院外 患者と家族
東葛北部	東京慈恵会医科大学附属柏病 院「慈恵 Aloha (あろは) 会」	04-7167-9739	第2木曜 (日程要確認)	院内・院外 患者と家族
	国立がん研究センター東病院 患者サロン	04-7134-6932	不定期	膵臓がん・ 胆道がんの 院内患者と 家族
	松戸市立総合医療センター がん患者家族「集いの場」	047-712-2511 (代表)	月1回 13:30~15:30 (日程要確認)	院内・院外 患者と家族

二次保健医療圏	サロン名	連絡先	開催日時	対象
印旛	日本医科大学千葉北総病院 患者家族サロン「ひだまり」	0476-99-2057 (直通)	偶数月 第2土曜 10:00～12:00	院内・院外 患者と家族
	日本医科大学千葉北総病院 患者家族サロン「和音」		偶数月 第2木曜 13:30～15:30	院内・院外 乳がん患者
	日本医科大学千葉北総病院 患者家族サロン「つばめ」		3ヵ月に1回 第2または第3水曜 13:00～15:00	院内・院外 婦人科がん患者
	成田赤十字病院 さんるん・クロス	0476-22-2311 (がん相談支援 センター(医療 福祉相談室))	第4火曜 13:00～15:00	院内・院外 患者と家族
	聖隸佐倉市民病院 がんサロン	043-486-1151 (総合企画室)	第4金曜 15:30～16:30	院内・院外 患者と家族
	東邦大学医療センター佐倉病院 患者サロン	043-462-8811 ^代	不定期	院内患者と 家族
香取海匝	総合病院国保旭中央病院 がん患者サロン	0479-63-8111	第3月曜 14:00～16:00	院内患者と 家族
山武長生 夷隅	さんむ医療センター 患者サロン	0475-82-2521 ^代 (内線 1273 地域医療連携室)	月1回 (日程要確認)	院内・院外 患者と家族
安房	医療法人鉄蕉会 亀田総合 病院 「アロヒカイ」	04-7092-2211	毎月1回 13:30～15:30	院内・院外 患者と家族
君津	国保直営総合病院 君津中央 病院 がんサロン	0438-36-1071 (代表)	第3金曜 14:30～16:00	院内・院外 患者と家族
市原	独立行政法人労働者健康安全 機構千葉労災病院 患者サロン「たつみカフェ」	0436-74-1111	第2木曜 14:30～16:00	院内・院外 患者と家族

※初めて参加する際は、事前に各サロン担当者にご確認ください。

■ピア・サポートーズサロンちば

千葉県が主催するがんピア・サポーター養成講座を修了したがん体験者（千葉県がんピア・サポーター）が、自分の体験を話したり、あなたやご家族のがんについての思いや不安、治療や現在抱えている悩みなどをお伺いする場です。千葉県がんセンターやいくつかのがん診療連携拠点病院等でサロンを開催しています。日時等詳細については、以下の連絡先やウェブサイトにてご確認ください。

※新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインで開催しています。

(令和4年12月現在)

千葉県地域統括相談支援センター	☎ 043-264-5431 内線 7148
千葉県健康福祉部健康づくり支援課	https://www.pref.chiba.lg.jp/kenzu/ (ピア・サポートーズサロンちばで検索してください。)
千葉県がん情報ちばがんなび	https://wwwp.pref.chiba.lg.jp/pbgnv/fellow/fellow02/fellow03/

ピア・サポートーズサロンちば 利用者の声



こういう場所があってよかったです。がんの先輩に元気をもらい、すっきりして心が軽くなつた。



話を聞いてもらって先が見えてきた。希望を持って治療に臨める気がする。



同じ部位の患者さんと会って話したり、「仲間」を感じる時間が持ててとてもうれしかった。

体験記

わかつてもらえる喜び

50代 女性 乳がん

2000年に乳がん初発、2010年に再発（多発性肺転移）がわかつりました。30代で乳がんがわかった時以上に再発のショックは大きく、悲しくてつらい気持ちを家族にさえ話せずに日々孤独を感じていました。再発の苦しい気持ちや治療のつらさを誰かにわかつてもらいたい、他の方はどうのように乗り越えているのだろうか？と思う気持ちから、通院している病院内の患者サロンとピア・サポートーズサロンに行ってみました。

どちらのサロンも最初は何も話すつもりはなく様子だけ見てみようとしたのですが、温かい雰囲気で迎えてくださり、同病の方々のお話を伺っているうちに自然と自分の話をしていました。みなさん、がんの体験者ばかりなので、詳しく話さなくても私の悲しい気持ちを心からわかつてもらえたのです。孤独から救われた気持ちでした。

今は病状も落ち着いており心も体も特につらいことはないですが、患者サロン等へは何度も出席させていただいています。時には励まされ、時には励ましたりしながら過ごせる、私の安心と安定の場所になっています。家族にさえわかつてもらえないつらい気持ちを、全て話せる、素直な自分を出せる場、それが患者サロンやピア・サポートーズサロンです。つらい気持ちを一人で抱えている方がいたら、どうか勇気を出してサロンへ行ってみて欲しいと思います。そしてわかつてもらえる喜びを味わっていただきたいです。

◆ 小児・AYA世代のがんについて

(AYA = Adolescent and Young Adult, 思春期・若年成人)

小児がんの治療は進歩していて、小児がん経験者の70%以上が治癒し、多くの方が成人しています。

しかし、心や身体の成長途中に、抗がん剤や放射線などの治療をうけるため、治療が終わって何年もしてから、治療の影響による合併症が起こることがあります。

そのため、長く、上手にお付き合いしていかなければならない病気もあります。病気のこと、治療のこと、治療が終わってからることをきちんと知つておく必要があります。

冊子

千葉県では、小児がん患者とその家族が適切な医療や支援を受けられるように、小児がん患者・家族向け情報誌「安心して闘病生活を送るために」を作成しました。

医療機関の情報や、福祉、教育、生活のことなどの情報が一冊にまとまっています。



小児がん診療に係る医療機関実態調査

小児がん患者とそのご家族及び小児がん経験者の方が可能な限り慣れ親しんだ地域での治療や支援、長期フォローアップが受けられる環境の整備を検討していくため、県内の医療体制等を調査し、千葉県ホームページ上で公表しています。



相談窓口

小児がんに関する相談は、がん相談支援センター等で対応しています。

詳しい問い合わせ等については、小児がん患者・家族向け情報誌「安心して闘病生活を送るために」P.29（病院の相談窓口）をご覧ください。

皆さん、「妊よう性（にんようせい）」という言葉をご存知でしょうか。お子さんを授かるための力のことです。

がんと診断され治療を受けた方のうち約56%が10年以上の生存率を実現する時代となった今、がん医療の現場では、若い患者さんの治療後の妊娠・出産の実現を願い、治療前の妊よう性を温存しようという働きが活発になります。

皆さんに知ってほしいこと

20代、30代でがんと診断された方に、是非、知っておいていただきたいことが2つあります。

ひとつは、がん治療の内容によっては、お子さんを授かる力が弱まることや失う可能性があるということです。

ふたつめは、がん治療前に卵子凍結をした患者さんが、治療後に体外受精を行い無事出産する例は、すでに世界で1000人を超えて（米国臨床腫瘍学会より）という事実です。

妊よう性に影響を与える治療

これまで行われた研究で、治療の種類や内容により妊よう性に与える影響は異なることや、がんの部位によっては、卵子保存や精子保存の処置を行うこと自体が身体に良くない影響を与えることが明らかになっています。（参考：日本がん・生殖医療学会ホームページなど）

皆さんにお願いしたいこと

がんと診断されるまで、「この歳でいのちに関わる病気になるなんて、思ってもみなかった」、「妊娠や出産のことを考えてもいなかった」という方も多いでしょう。また、がんの告知の時点で将来設計まで考えられない状況にあるかもしれません。

妊よう性の温存は、治療前に行なうことが重要です。治療前に少しでも将来的にお子さんがほしいと考えているのであれば、その希望をまず主治医に伝えるようにしてください。

もし、通院しておられる病院が妊よう性に詳しくない場合は、専門家のいる医療機関を紹介してくださるはずです。また、主治医と話す前に気持ちを整理したい、という場合は、お気軽にがん相談支援センターにお声掛けください。

主治医と連携しながら、お近くの専門医をお探しするお手伝いをさせていただきます。

◎P22の「6 妊孕性（にんようせい）温存療法を受ける予定の方」もご覧ください。

主な医療機関及び市町村所在地・問い合わせ一覧

1 千葉保健医療圏（千葉市）

● がん診療連携拠点病院

● 千葉県がん診療連携協力病院



 がん診療連携拠点病院

名 称	電話番号	住 所
千葉県がんセンター	043-264-5431	〒 260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2
千葉大学医学部附属病院	043-222-7171	〒 260-8677 千葉市中央区亥鼻 1-8-1
独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター	043-251-5311	〒 260-8606 千葉市中央区椿森 4-1-2

 千葉県がん診療連携協力病院

名 称	電話番号	住 所
千葉メディカルセンター (胃がん・大腸がん)	043-261-5111	〒 260-0842 千葉市中央区南町 1-7-1
千葉市立海浜病院 (胃がん・大腸がん)	043-277-7711	〒 261-0012 千葉市美浜区磯辺 3-31-1

 市町村の問い合わせ先

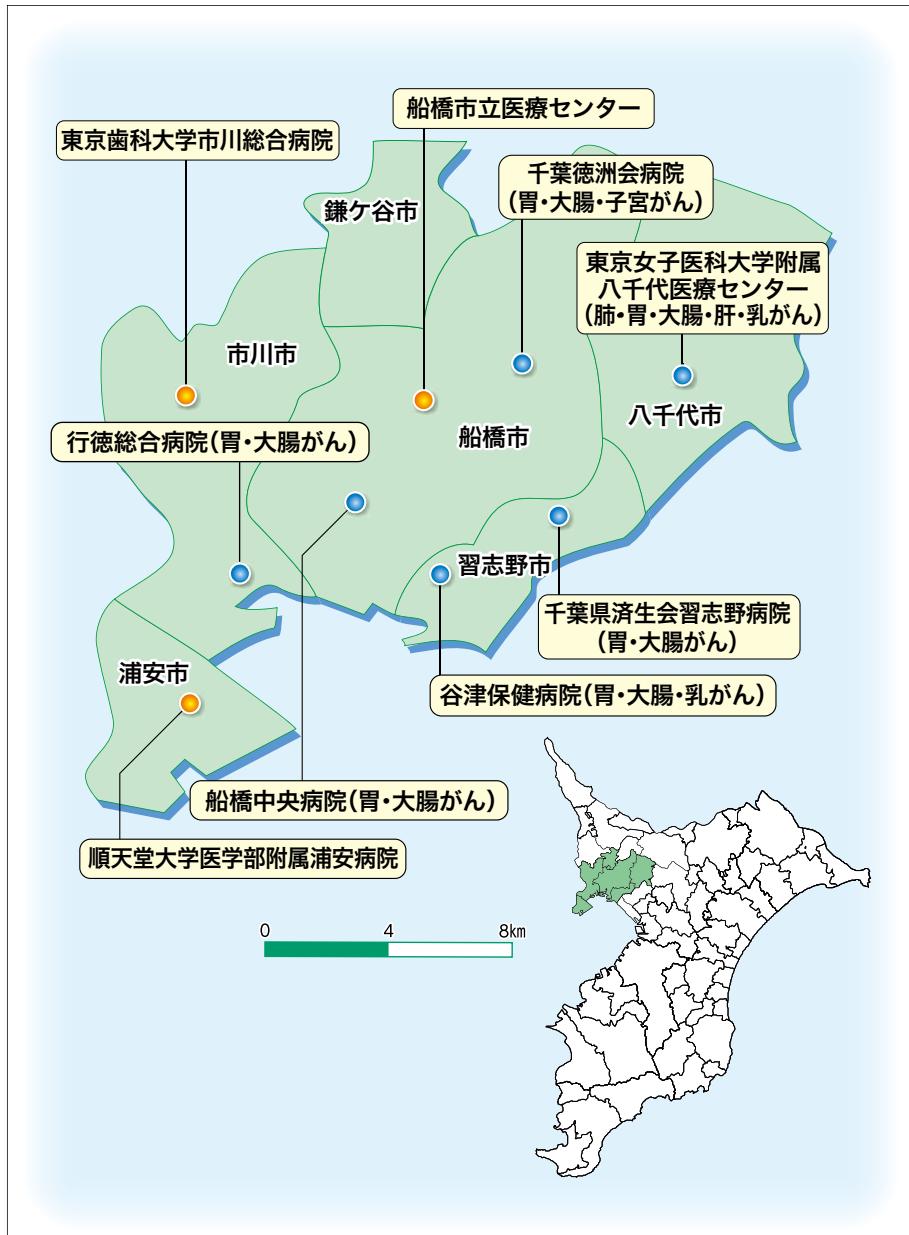
名 称	電話番号	住 所
千 葉 市	043-245-5111	〒 260-8722 千葉市中央区千葉港 1-1
中 央 区	043-221-2111	〒 260-8733 千葉市中央区中央 4-5-1 きぼーる 11階
花 見 川 区	043-275-6111	〒 262-8733 千葉市花見川区瑞穂 1-1
稻 毛 区	043-284-6111	〒 263-8733 千葉市稻毛区穴川 4-12-1
若 葉 区	043-233-8111	〒 264-8733 千葉市若葉区桜木北 2-1-1
緑 区	043-292-8111	〒 266-8733 千葉市緑区おゆみ野 3-15-3
美 浜 区	043-270-3111	〒 261-8733 千葉市美浜区真砂 5-15-1

2 東葛南部保健医療圏

(市川市、船橋市、習志野市、八千代市、鎌ヶ谷市、浦安市)

● がん診療連携拠点病院

● 千葉県がん診療連携協力病院



III がん診療連携拠点病院

名 称	電話番号	住 所
船橋市立医療センター	047-438-3321	〒 273-8588 船橋市金杉 1-21-1
東京歯科大学市川総合病院	047-322-0151	〒 272-8513 市川市菅野 5-11-13
順天堂大学医学部附属浦安病院	047-353-3111	〒 279-0021 浦安市富岡 2-1-1

III 千葉県がん診療連携協力病院

名 称	電話番号	住 所
千葉県済生会習志野病院 (胃がん・大腸がん)	047-473-1281	〒 275-8580 習志野市泉町 1-1-1
谷津保健病院 (胃がん・大腸がん・乳がん)	047-451-6000	〒 275-0026 習志野市谷津 4-6-16
東京女子医科大学附属八千代医療センター (肺がん・胃がん・大腸がん・肝がん・乳がん)	047-450-6000 (代表) 047-458-6600 (外来予約)	〒 276-8524 八千代市大和田新田 477-96
船橋中央病院 (胃がん・大腸がん)	047-433-2111	〒 273-8556 船橋市海神 6-13-10
千葉徳洲会病院 (胃がん・大腸がん・子宮がん)	047-466-7111	〒 274-8503 船橋市高根台 2-11-1
行徳総合病院 (胃がん・大腸がん)	047-395-1151	〒 272-0103 市川市本行徳 5525-2

III 市町村の問い合わせ先

名 称	電話番号	住 所
市 川 市	047-334-1111	〒 272-8501 市川市八幡 1-1-1
船 橋 市	047-409-3404	〒 273-8506 船橋市北本町 1-16-55
習 志 野 市	047-451-1151	〒 275-8601 習志野市鷺沼 2-1-1
八 千 代 市	047-483-1151	〒 276-8501 八千代市大和田新田 312-5
鎌 ケ 谷 市	047-445-1141	〒 273-0195 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷 2-6-1
浦 安 市	047-381-9059 (直通)	〒 279-0004 浦安市猫実 1-2-5

3 東葛北部保健医療圏

(松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市)

● がん診療連携拠点病院

● 千葉県がん診療連携協力病院



がん診療連携拠点病院

名 称	電話番号	住 所
松戸市立総合医療センター	047-712-2511	〒 270-2296 松戸市千駄堀 993-1
国立がん研究センター東病院	04-7133-1111	〒 277-8577 柏市柏の葉6-5-1
東京慈恵会医科大学附属柏病院	04-7164-1111	〒 277-8567 柏市柏下 163-1

千葉県がん診療連携協力病院

名 称	電話番号	住 所
千葉西総合病院 (胃がん・大腸がん・肝がん)	047-384-8111	〒 270-2251 松戸市金ヶ作 107-1
柏厚生総合病院 (胃がん・大腸がん)	04-7145-1111	〒 277-8551 柏市篠籠田 617
小張総合病院 (胃がん・大腸がん)	04-7124-6666	〒 278-8501 野田市横内 29-1
新松戸中央総合病院 (胃がん・大腸がん・肝がん)	047-345-1111	〒 270-0034 松戸市新松戸 1-380
新東京病院 (胃がん・大腸がん)	047-711-8700	〒 270-2232 松戸市和名ヶ谷 1271

市町村の問い合わせ先

名 称	電話番号	住 所
松 戸 市	047-366-1111	〒 271-8588 松戸市根本 387-5
野 田 市	04-7125-1111	〒 278-8550 野田市鶴奉 7-1
柏 市	04-7167-1111	〒 277-8505 柏市柏 5-10-1
流 山 市	04-7154-0331 (直通)	〒 270-0121 流山市西初石 4-1433-1 (保健センター内)
我 孫 子 市	04-7185-1111	〒 270-1192 我孫子市我孫子 1858

4 印旛保健医療圏

(成田市、佐倉市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、酒々井町、栄町)

● がん診療連携拠点病院

● 千葉県がん診療連携協力病院



がん診療連携拠点病院

名 称	電話番号	住 所
日本医科大学千葉北総病院	0476-99-1111	〒 270-1694 印西市鎌苅 1715

千葉県がん診療連携協力病院

名 称	電話番号	住 所
成田赤十字病院 (胃がん・大腸がん)	0476-22-2311	〒 286-8523 成田市飯田町 90-1
東邦大学医療センター 佐倉病院 (胃がん・大腸がん・子宮がん)	043-462-8811	〒 285-8741 佐倉市下志津 564-1
聖隸佐倉市民病院 (胃がん・大腸がん・乳がん)	043-486-1151	〒 285-8765 佐倉市江原台 2-36-2
国際医療福祉大学成田病院 (肝がん)	0476-35-5600	〒 286-8520 成田市畠ヶ谷 852

市町村の問い合わせ先

名 称	電話番号	住 所
成 田 市	0476-27-1111 (直通)	〒 286-0017 成田市赤坂 1-3-1
佐 倉 市	043-485-6711	〒 285-0825 佐倉市江原台 2-27
四 街 道 市	043-421-2111	〒 284-8555 四街道市鹿渡無番地
八 街 市	043-443-1631 (直通)	〒 289-1192 八街市八街ほ 35-29
印 西 市	0476-42-5595 (直通)	〒 270-1327 印西市大森 2356-3
白 井 市	047-497-3495 (直通)	〒 270-1492 白井市復 1123
富 里 市	0476-93-4121 (直通)	〒 286-0292 富里市七栄 652-1
酒 々 井 町	043-496-0090	〒 285-8510 印旛郡酒々井町中央台 4-10-1
栄 町	0476-33-7708 (直通)	〒 270-1592 印旛郡栄町安食台 1-2

5 香取海匝保健医療圏

(銚子市、旭市、匝瑳市、香取市、神崎町、多古町、東庄町)

● がん診療連携拠点病院

● 千葉県がん診療連携協力病院



■ がん診療連携拠点病院

名 称	電話番号	住 所
総合病院国保旭中央病院	0479-63-8111	〒289-2511 旭市イ 1326

■ 市町村の問い合わせ先

名 称	電話番号	住 所
銚子市	0479-24-8070	〒288-0047 銚子市若宮町 4-8
旭市	0479-63-8766	〒289-2595 旭市二の 2132
匝瑳市	0479-73-1200	〒289-2144 匝瑳市八日市場イ 2408-1
香取市	0478-54-1111	〒287-8501 香取市佐原口 2127
神崎町	0478-72-1111	〒289-0292 香取郡神崎町神崎本宿 163
多古町	0479-76-2611	〒289-2292 香取郡多古町多古 584
東庄町	0478-80-3300	〒289-0612 香取郡東庄町石出 2692-4

6 山武長生夷隅保健医療圏

(茂原市、東金市、勝浦市、山武市、いすみ市、大網白里市、九十九里町、芝山町、横芝光町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町)

● がん診療連携拠点病院 ● 千葉県がん診療連携協力病院

● 地域がん診療病院



 地域がん診療病院

名 称	電話番号	住 所
さんむ医療センター	0475-82-2521	〒 289-1326 山武市成東 167

 市町村の問い合わせ先

名 称	電話番号	住 所
茂 原 市	0475-23-2111	〒 297-8511 茂原市道表 1
東 金 市	0475-50-1173	〒 283-0005 東金市田間 3-9-1
勝 浦 市	0470-73-6614 (直通)	〒 299-5292 勝浦市新官 1343-1
山 武 市	0475-80-1171	〒 289-1392 山武市殿台 296
いすみ 市	0470-62-1162 (直通)	〒 298-8501 いすみ市大原 7400-1
大網白里市	0475-72-8321 (直通)	〒 299-3251 大網白里市大網 100-2
九十九里町	0475-70-3182	〒 283-0195 山武郡九十九里町片貝 4099
芝 山 町	0479-77-1891	〒 289-1624 山武郡芝山町小池 980
横芝光町	0479-82-3400	〒 289-1733 山武郡横芝光町栗山 1076
一 宮 町	0475-42-2111	〒 299-4396 長生郡一宮町一宮 2457
睦 沢 町	0475-44-1111	〒 299-4492 長生郡睦沢町下之郷 1650-1
長 生 村	0475-32-2111	〒 299-4394 長生郡長生村本郷 1-77
白 子 町	0475-33-2111	〒 299-4292 長生郡白子町閔 5074-2
長 柄 町	0475-35-2111	〒 297-0298 長生郡長柄町桜谷 712
長 南 町	0475-46-2111	〒 297-0192 長生郡長南町長南 2110
大多喜町	0470-82-2168 (直通)	〒 298-0292 夷隅郡大多喜町大多喜 93
御 宿 町	0470-68-6717 (直通)	〒 299-5192 夷隅郡御宿町須賀 1522

7 安房保健医療圏（館山市、鴨川市、南房総市、鋸南町）

● がん診療連携拠点病院

● 千葉県がん診療連携協力病院



■ がん診療連携拠点病院

名称	電話番号	住所
亀田総合病院	04-7092-2211	〒296-8602 鴨川市東町 929

■ 市町村の問い合わせ先

名称	電話番号	住所
館山市	0470-22-3111	〒294-8601 館山市北条 1145-1
鴨川市	04-7092-1111	〒296-8601 鴨川市横渚 1450
南房総市	0470-36-1154 (直通)	〒299-2492 南房総市富浦町青木 28
鋸南町	0470-55-2111	〒299-2192 安房郡鋸南町下佐久間 3458

8 君津保健医療圏 (木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市)

● がん診療連携拠点病院 ● 千葉県がん診療連携協力病院



 がん診療連携拠点病院

名 称	電話番号	住 所
国保直営総合病院 君津中央病院	0438-36-1071	〒 292-8535 木更津市桜井 1010

 市町村の問い合わせ先

名 称	電話番号	住 所
木更津市	0438-23-7111	〒 292-8501 木更津市朝日3-10-19 木更津市役所朝日庁舎
君津市	0439-56-1581	〒 299-1192 君津市久保2-13-1
富津市	0439-80-1265 (直通)	〒 293-8506 富津市下飯野 2443
袖ヶ浦市	0438-62-2111	〒 299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場1-1

9 市原保健医療圏 (市原市)

● がん診療連携拠点病院

● 千葉県がん診療連携協力病院



 **がん診療連携拠点病院**

名 称	電話番号	住 所
独立行政法人 労働者健康安全機構 千葉労災病院	0436-74-1111	〒290-0003 市原市辰巳台東2-16

 **千葉県がん診療連携協力病院**

名 称	電話番号	住 所
帝京大学 ちば総合医療センター (胃がん・大腸がん・子宮がん)	0436-62-1211	〒299-0111 市原市姉崎 3426-3

 **市町村の問い合わせ先**

名 称	電話番号	住 所
市 原 市	0436-22-1111	〒290-8501 市原市国分寺台中央1-1-1

インターネットで正しい情報を探す

千葉県健康福祉部健康づくり支援課

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenzu/>

(千葉県庁 HP → 「生活・福祉・医療」→「健康づくり」→「がん対策」)
県内のがん診療連携拠点病院や千葉県がん診療連携協力病院等の情報
や相談支援センターの情報、県内で開催されるがんに関するイベント
の情報などを掲載しています。



千葉県がん情報 ちばがんなび

<https://wwwp.pref.chiba.lg.jp/pbgnv/>

県内の医療機関や、不安や悩みを相談できる身近な窓口、各種の支援
制度など、さまざまがんに関する情報を紹介しています。



国立がん研究センター「がん情報サービス」

<https://ganjoho.jp/public/>

「がん情報サービス」では、国立がん研究センターより科学的根拠に基
づく信頼性の高い最新がん関連情報を提供しています。

国立がん研究センターが作成した冊子や、市民向けがん情報講演会の
資料、就労に関するこ（「がんと共に働く」まず一步前へ）などもご
覧いただけます。



日本対がん協会

<https://www.jcancer.jp/>

がん知識の普及啓発、がん検診によるがん予防運動、がん電話相談な
どを掲載しています。



ちば医療なび（千葉県医療情報提供システム）

<http://www.iryō.pref.chiba.lg.jp/>

「がんの循環型地域医療連携システム」として、県内
の病院・診療所の情報が掲載されています。



memo

memo

おわりに

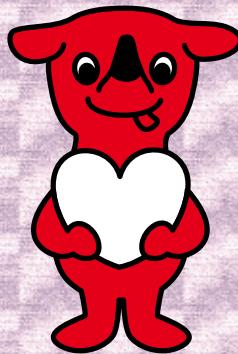
この「千葉県がんサポートブック」（地域の療養情報）は、千葉県がん対策審議会情報提供部会^{*}と千葉県がん診療連携協議会相談支援専門部会及び千葉県がん患者団体連絡協議会の皆様のご意見・ご助言をいただき作成したものです。ご協力いただいた方々に心より感謝申し上げます。

今後も実際に手に取って利用してくださる皆様のご意見もいただき、掲載内容を改訂していく予定です。

がんに関するご質問やご相談は、この冊子を参考に、まずお近くのがん相談支援センターにしましょう。

本サポートブックに関するご意見、ご質問がございましたら、千葉県地域統括相談支援センター（千葉県がんセンター内 TEL 043-264-5431 内線 7148）または、千葉県健康づくり支援課（TEL 043-223-2686）にご連絡ください。

※平成 30 年度からは、情報提供部会と就労支援部会を統合させた「がんとの共生推進部会」を設置



「千葉県がんサポートブック」は、あなたや
ご家族ががんと診断された時に役立つ情報を
まとめています。

また、がん専用サイト「千葉県がん情報 ちば
がんなび」に、より詳しく最新の情報を掲載
しておりますので、あわせてご活用ください。

千葉県がん情報 ちばがんなび

<https://www.pref.chiba.lg.jp/pbgnv/>



平成 25 年3月 初版発行
令和 3 年3月 第4版発行
令和 4 年3月 第4版増補版発行
令和 5 年3月 第4版増補版発行

千葉県健康福祉部健康づくり支援課
千葉県地域統括相談支援センター